

Microsoft Exchange Server 2007 によるメッセージング サーバーおよびデータベースの回復 (#5969) (MS0261CV) 1日間

【コースの概要】

メッセージング スペシャリストに対して、さまざまな障害シナリオで Exchange Server 2007 のメールボックスおよびサーバーを回復する方法を説明します。受講者は、メールボックス データベースの修復方法に加えて、完全な回復およびダイヤル トーンの回復を行う方法を学習します。また、クライアント アクセス サーバー、ハブ トランスポート サーバー、ユニファイド メッセージング サーバー、およびエッジ トランスポート サーバーの完全な回復を実行する方法も学習します。

【1Point アドバイス】

MCTS の取得に必要な試験(70-236)を受験予定の方におすすめのコースです。

【学習目標】

- メッセージング データベースを回復する
- メールボックス サーバーの障害に対する準備を整え、障害から回復する
- メールボックス サーバー以外のサーバーの障害に対する準備を整え、障害から回復する

【形式】

講義 + 実機演習

【対象者】

Exchange Server 2007 またはそれ以前のバージョンの Exchange Server の利用経験者を受講対象としています。受講者は、Exchange Server のインストールと構成、受信者とメールボックスの構成、および Exchange Server のサポートの実習を行います。

Microsoft Exchange Server 2007 によるメッセージング サーバーおよびデータベースの回復 (#5969) (MS0261CV) 1日間

【前提条件】

マルウェアの実務的な知識

ディレクトリでの公開キー基盤 (PKI) の管理方法の実務的な知識

Exchange Server 2007 の実務的な知識

ファイアウォールの概念の理解

以下に示すツールおよびアプリケーションの使用経験があること

-NTBackup、nslookup、Windows エクスプローラ、Microsoft 管理コンソール(MMC)、Active Directory ユーザーとコンピュータ、Active Directory サイトとサービス

-インターネットインフォメーションサービス(IIS)Admin、Outlook

Windows Server の実務的な知識があること

ネットワークテクノロジーの実務的な知識があること

Active Directory の実務的な知識があること

電子メールテクノロジーの概念を理解していること

次のコースを受講済みである、または同等の知識があること : 「Microsoft Exchange Server 2007 のインストールおよび管理について(#5911)」
(MS0259CV)

【コースで使用するソフトウェア/ハードウェア】

Microsoft Windows Server 2003

Microsoft Exchange Server 2007

Microsoft Virtual Server 2005

【その他】

MCP 試験との関係 : 70-236: TS: Exchange Server 2007, Configuring

Microsoft Exchange Server 2007 によるメッセージング サーバーおよびデータベースの回復 (#5969) (MS0261CV) 1日間

【研修タイムテーブル】

9:30 ~ 17:30 (休憩含む)

	午前内容	午後内容
1 目 目	1 メッセージング データベースの回復 ・データベース回復シナリオの概要 ・ダイヤルトーンの回復によるメッセージングデータベースの回復	2 メールボックス サーバーの障害に対する準備および障害からの回復 ・メールボックスサーバーの回復の準備 ・メールボックスサーバーの回復の概要 3.メールボックス サーバー以外のサーバーの障害に対する準備および 障害からの回復 ・メールボックスサーバー以外のサーバーの回復の準備 ・メールボックスサーバー以外のサーバーの回復

ランチタイム休憩、および午前午後ともに小休憩を挟みます。